会議名	令和7年度 西尾市地域包括支援センター運営協議会
	(兼認知症初期集中支援チーム検討委員会)
日時	令和7年10月10日(金)午後1時30分~3時00分
場所	西尾市役所 22AB会議室(2階)
出席者	委員13名、地域包括支援センター7名、事務局5名
傍聴者	なし
協議事項	1) ~すべての人のために~つながりの輪支えあい事業(重層的支援 体制整備事業)について 相談窓口をつなぐ組織として、つながりの輪サポートステーションが 令和8年度4月に運用開始。 2) 各地域包括支援センター活動報告等 ※各包括が職員体制、前年度決算、事業実施状況、今年度計画を説明。 3) 令和6年度指定介護予防支援の委託件数について 令和6年度は7包括中、包括東部・八ツ面で1件、包括一色で3件、 包括吉良において21件、計25件の委託業務が行われた。 4) 西尾市認知症初期集中支援チーム事業の概要等 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた域 で暮らし続けられるように、自立支援のサポートを行う。令和6年度 の実績はないが、認知症地域支援推進員が各地域包括支援センターに 配置されているため、相談対応できている。
質疑応答	Q) つながりの輪支えあい事業居場所づくりはどのようなものか? A) 総合福祉センターのリニューアルを予定。様々な世代が使えるように家具や備品を備え、学習できる環境や一人でゆっくり出来る様に空間を区分けする。 Q協議体とはどのようなものか? A) 第一層は行政、第二層は各地域包括支援センターにコーディネーターを配置し、第三層は地域の町内会などを指す。高齢者の身近に存在する困りごとを地域でカバーする。 Q) 地域包括支援センター西尾の高齢者支え隊会議や推進員の普及啓発活動の実績について A) サロンを運営しているボランティアがどんな内容を開催するか、参加者からの質問にどのように答えたらいいかなどを伝えている。その都度、要望に合わせて開催。 推進員の普及啓発活動は実績のカウントの影響だと考えられる。サロンへ足を運ぶ、活動の PR を含めてカウントしている。